

IQ 21 国争の成果を踏まえ、総評全国ストと固く連帯し、 11.13-17 佐藤訪米阻止全国団争に総力起を

全関西の学友諸君口ア

10・21 国争は、全国六〇〇ヶ所、一〇〇万人にも及ぶ労働者、学生が決起し、六年安保国争以降の最大の闘いとして展開され、巨大な成果をおさめた。この10・21 国争を、沖縄核付き自由使用返還と組み安保条約の自動延長、実質的再編をたくらむ11月の佐藤訪米に対し、これを阻止する突破口を切拓く闘いとして、そして更に、安保破棄、沖縄基地撤去即時全面返還をねねば、70年、70年代をも見通した形での政府、独占の帝國主義的再編策動に全面的に対抗し、佐藤内閣打倒を追ってゆく労働者階級を中心とした全人民的闘いとして明確に位置づけ、「課題と基本戦術の一一致」の下、巨大な共同闘争として成功させらるべく結成され、10・21 全関西学生共同国争実行委員会は、豚場生産島におけるストライキ、豚場放棄で決起した総評労働者と固く連帯し、二千余の学友を結集する中で闘い抜いた。

10・21 国争の昂揚一とりわけ関西における大阪地評を中心とする課題と皇本戦術の一一致による共闘の實績は、共産党系の分裂行動にもかわらず、中央集会(社会團体に匹敵する十万に及ぶ)決起を実現し、誤まれる只論への実例の批判となると共に今後の70年国争を担う主体毎立街頭ドリラ団争が全くの誤りであり覆産した事が明らかにされた。

この10・21 国争の昂揚の中で示された力が、今、11月佐藤訪米阻止闘争「70年国争に大きく同づられようとしている。11月に予定されている総評全国ストには既に5000を超える甲産がスケジュールある準備を整えており、全国四〇〇万をこえる労働者が決起しようとしている。

我々は、11月佐藤訪米阻止闘争、沖縄核つき自由使用返還を組みとした安保自動延長による核安保アジア安保への実質的再編を粉碎してゆく闘いであると同時に、それ反対する環状実力阻止や鷹畜外交に対する討伐の闘争を「いつもの」に矮小化されるのではなく、明確に10・21 国争の成果を踏まえ、佐藤政府が遂行せんとする政治、経済、軍事、教育にわたる全面的帝國主義再編(大型自衛隊、自衛隊、大蔵官房等々)と対抗し、佐藤内閣打倒へと前進していく新たな闘いであり、70年代闘争の展望をも切り拓くものである事を確認せねばならない。

以上の諸点をふまえ、我々は10・21 国争の成果の上に起り、11月佐藤訪米阻止闘争を11月総評全国ストと固く連帯し、日本国守護軍も全国的連帶で闘い抜くべく「10・21 全国統一反対運動実行委員会」(佐藤訪米阻止全国学生共同国争実行委員会)を結成し、全国的・全国の学友諸君(元)課題と皇本戦術の一一致の下、11.13-17 佐藤訪米阻止全国闘争に参決起されん事を訴える。

一九六九年十一月八日

11月佐藤訪米阻止全国学生共同国争実行委員会

△ 今闘争スローケン

△ 行動規制口ル

□ 沖縄核つき自由使用返還+安保自動延長

11・12 午後6時～電灯公演

☆ 11.13 総評全国ストと連帯し闘い抜こうと
おたぐらむ近畿訪米阻止

「佐藤訪米阻止 11.13 全国スト 講演」

□ 安保破棄、沖縄基地撤去即時全面返還。

11・13 総評全国スト、全国統一行動

□ ベトナム反戦闘争完全勝利!

4時 全関西学生参決起集会
(大阪中之島劍崎公園)

☆ 大学の民主的改革団争勝利!

6時 大阪市民参決起大集会
(扇町公園 天文館総評主催)

□ 重事力強化一七〇年代帝國主義再編をめざす佐藤内閣打倒!

11・15 各地方別団争一中央代表派遣
11・16-17 中央大集会 11時AM代天公園